

第27回学校評議員会 会議録

平成23年12月9日（金）15:00～16:30

弘前高校応接室

出席者 学校評議員 4名

学 校 側 校長、教頭（司会）、事務長、教務主任
進路指導副主任、生徒指導主任、教務部員（記録）

1. 校長挨拶

校長	お忙しい中、ご来校していただきありがとうございます。今回はねふた制作の時期にみなさんに来ていただきましたが、その後の学校の状況と学校経営診断（教職員が自分の勤務する学校活動についてアンケート形式で評価する）の結果について話したいと思います。ねふた期間は台風による強風の中、警察からは実施するかどうかという問い合わせまでありましたが、最後まで実施できました。平成25年が本校創立130周年となります。その協賛会、各委員会が7月に発足し、募金活動が始まりました。今年の夏はインターハイが北東北の各県で行われ、本校もバドミントン会場となり職員、生徒が多数動員されましたが、運営側から活動内容について高い評価をいただきました。その後の学校行事の主なものとしては運動会、遠足、修学旅行がありました。開校記念講演は、本校の卒業生でアメリカ本田の社長（CEO）である藤野道格氏に依頼していましたが、藤野氏の日程の都合がつかなくなり、残念ながら中止となりました。10月から近隣の27校の中学校を訪問し、各中学校の校長と話をしました。11月から今月にかけて、中高連携事業という中学校と高校で互いに授業を見学する事業において、中学校の教員と意見交換を行っています。最近、自転車通学の生徒の事故が多い。ほとんどが自損事故で、骨折した生徒もいます。進路指導関係では、3年生が受験に向けて最後の追い込みに入り、受験科目に特化した特別編成授業を行っています。進路の詳細についてはこの後進路指導部から詳細な説明をしてもらいます。 学校経営診断について説明します。学校経営診断は教職員からの学校経営の評価です。いわば教職員からの私（校長）に対する通信簿のようなもので、教職員に用紙が配布され、内容は質問形式になっていて、評価内容の文章が、意図的に否定的内容になっている。（例、学校は～～していない）おおまかには昨年度より評価が良くなっています。昨年度より評価が下がっている項目からわかることは、学校が仕組み軽視型であるということ。各主任たちにストレスが多いということ。学年の教員が元気であるのに比べ、その他の分掌の教員が学校の現状に否定的であること。若年層の教員に不満が多いことなどあり、実態を把握し改善を図りたい。以上です。
----	---

2. 学校の現状報告

教 頭	質疑応答は各分掌報告の後に受けたいと思います。順に教務からお願いします。
教務部	資料の1（保護者対象の学校評価）、資料の2（学校評価の分析）をご覧ください。学校評価のアンケート用紙は回収率が昨年度の75%から今年度は87%になり、保護者の関心の高さが反映されました。回収率60～70%の学校が多いと聞いています。いくつかの高い評価をもらった項目の一つがねふたに関するものでした。低い項目は、生徒の悩みに対する指導、家庭と学校の連携でした。資料の2は評議員の方にも案内いたしましたが11月2日の公開授業での保護者の感想です。全体的には良い評価が多かったのですが、授業

生徒指導部	中の居眠り、トイレの美化の要望などの指摘もありました。資料の次ページの「朝活用」に関して説明します。朝活用は今年度から始めた活動で、朝の登校時間が8時25分までですが、10分早い8時15分までの登校を推奨し、その10分を1年生は主要5教科の小テスト等、2年生は小テストの他に、新聞社説を読み評論を書く、3年生は自ら課題を見つけ取り組む時間としています。資料の次のページをご覧ください。中高連携事業の取り組みについてですが、今年は7月に第一中学校、11月に第三中学校を訪問し協議会等で意見交換しました。また11月は中弘南黒地区の中学校から本校の授業を参観していただき、今年は特に数学の教員に来ていただきました。生徒からの授業アンケートでは概ね良い評価が多かったが、改善の余地のある項目も多くありました。 資料の1ページ目は11月末までの県大会以上の顕著な戦績を中心に載せてあります。バスケットボール部男子は高校総体3位でした。運動部の後に文化部の結果が載っていますが、例年より実績が良いようです。おおとり（PTA新聞）にも掲載されています。資料の次の項目は生徒の遅刻状況です。昨年度より改善がみられますが、冬季である最近はやや増加傾向にあります。学年別では2年生がやや多いようです。服装については校内では良いが校外では良くないようです。また学年が上がるにつれ、服装がだらしない傾向があります。自転車事故は昨年度の5件から今年は現在まですでに17件発生しています。止まっている車にぶつかるといった加害者になるケース、骨折、入院などがありました。全校集会や各クラスで担任などから注意喚起をしています。5月は自転車の点検、また年1～2回交通指導も行っています。
教 頭	遅刻の昨年度からの改善は10分前登校が一因となっているのではと思われます。続いて進路指導部からお願いします。
進路指導部 (副主任)	主任が出張ですので代わって説明します。進路志望調査を1年生は10月、2年生は11月に実施しました。お手元にホームルーム、分野、学部別にまとめた集計表が資料に載っています。ご覧ください。不況の影響もあってか国公立大学の志望者が多い。（1、2年共に9割以上）少し気になるのが1年生でこの時期にすでに私立の指定校を希望している生徒がいます。指定校推薦は確実性がないということを理解してもらう必要があります。資料中の文科省所管外とは防衛大、防衛医大等です。医療系志望の生徒が1、2年共に100人前後います。また医学科、薬学部志望から看護への変更も多いです。難関大は例年並みの人数です。1年生に東京外語大学の志望者が多いです。関東圏の大学への志望が増加しています。3年生は大学進学が決定した3名を除き、270名（98.3%）がセンター試験に出願しました。現在の志望動向としては弘前大学の志望者が例年よりやや減、医学部医学科志望は弘前大学18名と他大学10名位です。今後の1、2年生の土曜日の活用については、共に5回出校で、1年生は3回講習、2回模試、2年生は2回講習、3回模試となります。メディカルサポート事業は年3回外部講師を招き、講義を行っています。メディカルサポートは県教育委員会の事業です。医学ゼミナールは本校の事業です。本校では年2回、4月と11月に学習状況調査を行っています。資料にその結果を載せています。学習時間調査についての分析の概要ですが、1年生の平日の学習時間が昨年度の1年生より少ない。アンケート項目で、塾での学習は家庭学習に含めないといあるので、家庭での自学時間が減少しているといえる。土日は学習時間が確保されている。2年生も家庭学習時間が減っているが模擬試験の結果は悪くない。以上です。

3. 意見交換

教 頭	各分掌からの説明が終わりましたのでご意見、ご質問をお願いします。説明のあった項目順にしたいと思います。まず最初の学校経営診断についてどうでしょうか。
評議員 B 氏	学校経営診断のデータをみますと主任や若年層の職員にストレスが多いようですが、学校全体として楽しく仕事ができているのでしょうか。
教 頭	出席している職員で最も若い職員の意見はどうでしょうか。
記録員	楽しいという表現は適切かどうかわかりませんが、窮屈であるという雰囲気はありません。
評議員 A 氏	矢本校長は校長職を前任校で 2 年間、弘高で昨年度、今年度と校長職に就いて 4 年目ですが、学校経営における情性のようなものはないのでしょうか。職場の不満はまず最初に若い人たちが反応する。学校経営診断で若年層の不満が多いということは、彼らの意見を聞く必要があるということではないでしょうか。私自身も自分の職場で管理職の地位にいますが若い職員の意見に耳を傾けるようにしている。そうしないと後で段々とひずみが大きくなってしまう。
評議員 B 氏	職員の年代構成、経験年数構成はどうなっているんですか。
校 長	職員の平均年齢は、市内を見ても本校より高い大規模校が多い。本校の年齢構成はバランスが良い。以前は若いうちに小さい町村の高校に勤務し、最後は弘高に勤めるというパターンの職員もいたようでした。
評議員 A 氏	私の職場の学長、学部長は色々な説明を公にしたり、若い人と話す機会を増やすようにしている。若い人達は自分の意見をいえないことをシステムのせいにしてしまうので、不満もたまってくる。
校 長	全体として 3.73 という評価は高評価であると思う。もっと低い評価を予想していたのですが。
教 頭	続いて保護者による学校評価についてはどうでしょうか。
教務部	全 13 項目のうち例年 3 点以下（4 を最高点として 1 が最も悪い。）の項目が一つ二つあるのですが、今年はありません。
評議員 A 氏	保護者の要求は年々上がってきますよね。上がる要求に対し、全職員が共通理解で対応するのはなかなか大変なのではないですか。
教務部	項目番号 8（家庭との連携）は特に 3 年生の保護者からのポイントが低いです。
評議員 A 氏	保護者の要求が高くなると、その解釈、認識のずれがでてきている可能性があります。
評議員 C 氏	3 年生になると進路指導等に際し、保護者と学校の接する機会が増えますが、その度に保護者の期待が大きくなってしまうので、評価も低くなってしまっているのではと思います。

教務部	3年生は進路という現実が迫り、時間的余裕がないことが一因とも考えられます。
評議員D氏	私が保護者の時（生徒が3年生の時）担任と話し合う機会が少なかった。
教 頭	少ないというのは何回ぐらいでしたか。
評議員D氏	2回だったと思います。
教 頭	本校を含め多くの進学校が3年次は2回のところが主流です。
進路指導部	3年次において今以上に保護者面談回数を増やすのは、日程上時間を設定しにくいです。
評議員A氏	私が勤務する大学では保護者面談があります。学科長である私が成績、就職等に関する面談を行っています。
校 長	北海道から来る保護者もいますか。
評議員A氏	北海道、東京などからも来ます。北海道は札幌を面談場所として行ったりしています。
評議員B氏	保護者からのコメントを見て思うことは、学校のやっていることと学校活動に関して保護者が感じていることにズレがあるのではと思います。私は保護者からの評価が低いと思います。学校側の行っていることが保護者に伝わっていないと思います。
評議員C氏	私もこうやって評議員として話を聞くようになり、初めてわかった教職員たちの活動がかなりあります。学校の情報発信が不足しているのではないのでしょうか。
教 頭	それは学校として今後検討の必要があると思います。いろいろなご意見ありがとうございます。次に生徒指導部からの説明についての質問をお願いします。
評議員A氏	自転車事故の説明が先ほどありましたが、自転車事故は今、世間で少し話題になっているから意図的にとりあげているのですか。
校 長	一般市民からの苦情が多いです。
教 頭	マナーの低下も一つの原因と思われます。
生徒指導部	市民からの苦情と事故件数が多いという両方です。
評議員A氏	私も日頃見かけるのですが、中学生もマナーの悪さが目立つ。他人を呼び鈴を鳴らしてどかすというようなことを平気です。彼らが高校、大学、社会人となっていくと考えると、どこかで指導されるべきであると感じます。自分が他人にケガを負わせる凶器に乗っているという自覚を持つべきである。自分の娘が自転車で年配の女性にケガを負わせたことがあり、親として、きつい指導をした。その女性の家まで謝罪させに行かせました。そういうマナーに関する指導はすりこみ、繰り返しが大事です。私は大学でも自転車の

	マナー指導について学長に提案しようと思っているほどです。大学生もマナー違反がひどい。
教 頭	進路について何かありましたらお願いします。
評議員 B 氏	1 年生は医学科希望が多く、2，3 年生になるにつれて志望が看護、教員等に移る動きが見られますが。
進路指導部	生徒自身が模試を受けて医学科は難しいと自覚するのではと思います。毎年弘前大学医学部医学科は10～15 名程度ですので、生徒がその枠に入れないと感じて変更するのではと考えられます。
評議員 B 氏	昔は医学科を志望する生徒は医者になりたいという強い希望によって志望していたので、途中で志望を看護、薬学部などに変更する生徒はごく少数でした。医師と看護師や薬剤師は仕事内容がかなり違うので、成績が足りなくて医学科から志望校のレベルを落とす際、仕事内容の違いなどで後悔したりしないのかと思っています。
評議員 A 氏	昨今の学生は手に職をつけたい、職業と直結する学部を希望してきています。弘前大学保健学科の教授も、高校生への学部説明などでかなりの情報提供をしているので、学科を理解し希望して入ってくる生徒がほとんどです。
進路指導部	近年、教育学部志望が増えてきて、現3 年生は40 名ほどいます。1 年次は志望者が少ないが、学年が上がるにつれて増えてきました。資料の中の教育学部の中にいわゆるゼロ免課程（教員免許取得を卒業の条件としない課程）という欄がありますが、東北大教育学部の志望者もこの数字に含まれています。
評議員 B 氏	親に資格を取るように言われている生徒が多い。以前は浪人して意地でも難関大や医学科に入ろうという生徒がたくさんいたが、今はそのような生徒はかなり少なくなってきたように思います。
評議員 A 氏	そのような生徒がもっと出てきてもいいのではと思います。
教 頭	浪人覚悟で強気の受験をする生徒は少ない。就職難もあると思われます。
評議員 B 氏	医学部医学科を卒業する学生も、最近は医師の資格をもちながら、仕事環境にうまく順応できないケースが多くなっています。医師の資格を持つことが他の業務においてマイナスに作用する場合などもあります。
教 頭	多くのご意見ありがとうございました。最後に校長から一言申し上げます。
校 長	みなさんのご意見の中で、保護者への発信力が弱いというご指摘がありました。保護者も生徒も不満に感じていることもあるかとは思いますが、親が満足してなくても生徒が満足している場合もあります。私たちはまず生徒の満足を最優先に考え、今後保護者への発信力も強くしていきたいと考えています。本日はどうもありがとうございます。